

## わが町駅から路線図

鉄道の路線図はよく見かけますが、「わが町駅を中心とした路線図」として、作成してみましょう。単純そうに見えますが、けっこう手間がかかりますよ。  
作品例では、大和駅を中心にしています。あなたの最寄り駅を中心にして、作ってみましょう。

「神奈川 路線図」で検索して、大和駅周辺の路線図を確認してみてください。  
大和駅は、東西の相鉄線、南北の小田急江ノ島線が交差しています。この2線を中心に、描いていきます。

### 1. 鉄道ライン

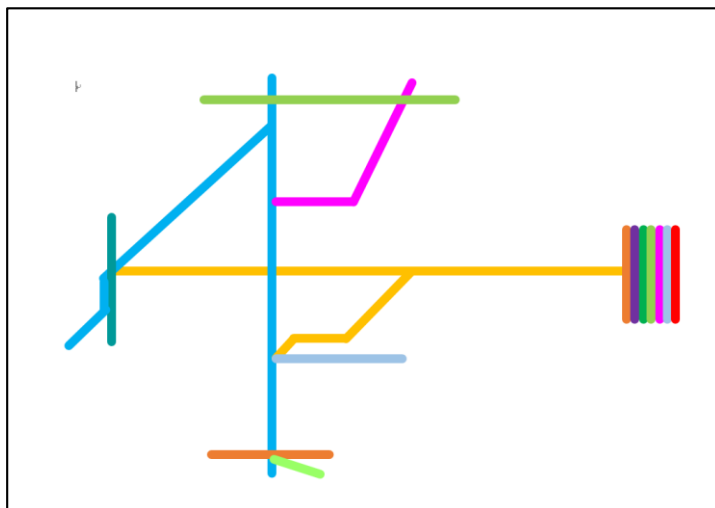
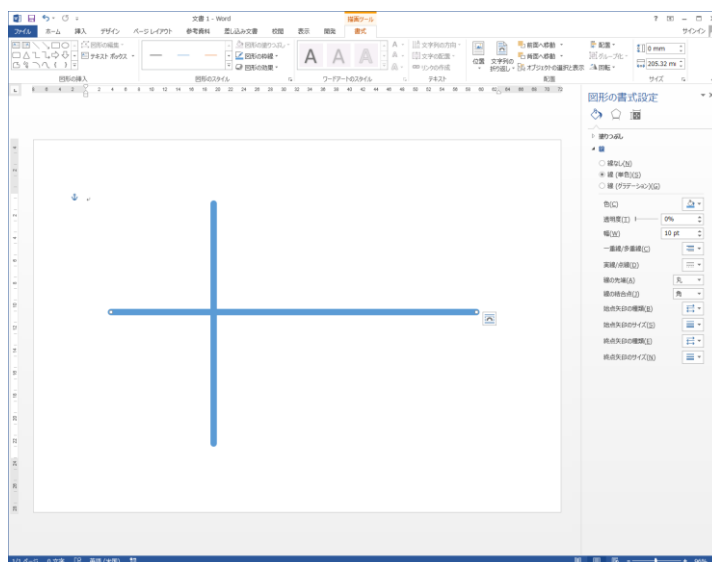
鉄道は、タテ・ヨコを中心として、部分的に斜め線を使うようにすると、見やすくなります。(山手線のような環状線は、楕円で描いてください。)

①「印刷の向き」を「横」にします。  
②真横に、直線を挿入（Shift キーを押しながら横線を引くと、真横に引けます）。線の太さは、10pt に。また、図形の書式設定で、「線の先端」を「丸」に設定します。

③②の線をコピー→90°回転して、縦線にします。（長さを調節するときには、Shift キーを押しながらハンドルをドラッグすると、斜めにならずに済みます。）

④②③で作成した縦線・横線をコピーして、大和駅周辺の鉄道を描きます。一部、斜めに変形してください。

⑤鉄道ごとに、線の色分けします。なるべく、その鉄道のラインカラーを使うようにしてください。（たとえば、「鉄道 ラインカラー」で検索すると、東海道線はオレンジとわかります。ラインカラーが見つからない場合は、ネット上で見つけた路線図を参考に、色分けしましょう。）



## 2. 駅

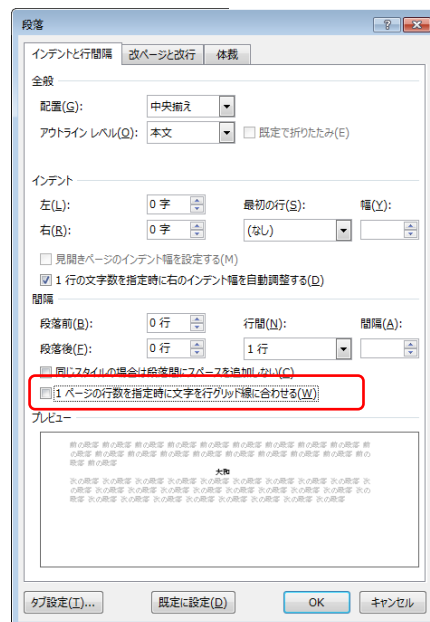
## (1) 中心駅

①角丸四角形を挿入し、右クリック→「テキストの追加」で「大和」と入力します。

②①の、テキストは黒・ゴシック体・12pt に、図形は枠線＝黒・3pt、塗りつぶし＝白にします。

③テキストボックスの書式設定を開いて、余白はすべて0に。また、「段落」のダイアログボックスで、行間を「1行」にし、「～グリッド線に合わせる」のチェックを外しておきます。

④鉄道が集中している横浜駅も、③をコピーして作ります。



## (2) ターミナル駅

① (1) の大和駅をコピー→フォントサイズを 10pt にし、「15」など 2 桁の数値を入力します。

②「図形の変更」で楕円にします。サイズを、高さ・幅とも 7mm 程度に。

## (3) その他の駅

① (2) で作った円をコピー→枠線の太さを 1.5pt に。また、サイズを、高さ・幅とも 6mm 程度に変更します。

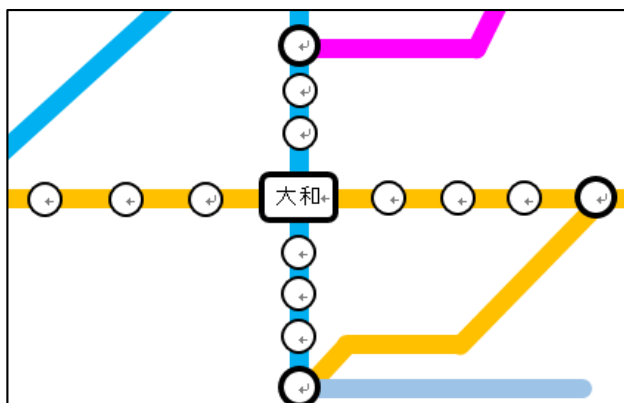
②右図のように、数値がちゃんと表示されたら、数値は削除しておきます。

15

15

## (4) 配置

①中心駅・ターミナル駅・その他の駅の順に、鉄道ラインの上に配置していきます。(コピーするときは、Ctrl キーを押しながらドラッグするとカンタン。)



※細かい作業をする場面では、表示を拡大しておこないましょう。

※移動の微調整は、マウスでドラッグするよりも、カーソルキー（矢印キー）を使ったほうが便利です。

## 3. テキストボックス

## (1) 鉄道名

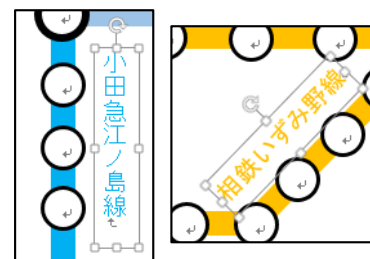
①横書きテキストボックスを挿入。フォントはゴシック体・10pt で、鉄道名を入力します。

②テキストボックスの枠線はなし、塗りつぶしもなしにします。

③②をコピー→「文字列の方向」を縦書きに変更。縦長のテキストボックスに変形します。

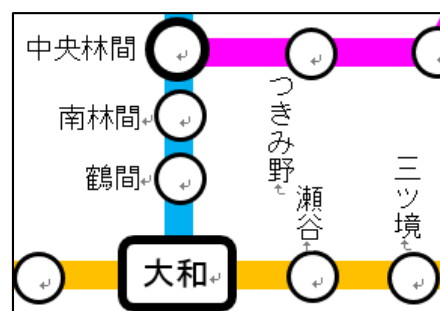
④②・③で作成した2つのテキストボックスをコピーして、各鉄道路線に配置し、鉄道名を入力します。また、フォントの色を、鉄道ラインの色と一致させます。

⑤一部の鉄道は、回転ハンドルを使って、鉄道ラインに合わせて斜めに配置します。



## (2) 駅名

(1) で作成した縦書き・横書きテキストボックスをコピーして、駅名を配置していきます。重ならないように、うまく配置しましょう。



## 4. 時間の入力

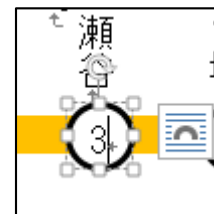
①「選択」ウィンドウを表示させておきます。

②Google 地図で、大和駅から瀬谷駅までの移動時間を確認します。



③瀬谷駅の円を選択（テキストボックスと干渉するので、選択ウィンドウを使うといい）。F2 キーを押すとテキスト編集モードになるので、②で確認した分数を入力。

④他の駅も、同様に、大和駅からの移動時間を確認して入力していきます。



⑤最後に、ワードアートなどを使って、タイトルを入力。



大和から  
路線図

